

シンチレーション検出器 XL150

LaBr₃(Ce)結晶φ1.5インチ、光電子増倍管 (PMT)

MADE IN JAPAN

DET

LaBr₃(Ce)シンチレーション検出器は、放射線計測用の検出器の中では比較的新しいタイプの検出器です。分解能は約3%@662keVと、標準的なシンチレータであるNaI(Tl)の約2倍です。また、減衰時間が16nsと大変短いため、高計数が求められるアプリケーションに最適です。アノード出力とダイノード出力を用意しております。XL150は、結晶に大型の1.5インチ（約38mm）LaBr₃(Ce)を採用して、検出効率を高めています。



XL150 (LaBr₃検出器φ1.5インチ) 外観 (左: 斜め正面、右: 背面)

仕様

結晶	LaBr ₃ (Ce)シンチレータ φ1.5インチ×1.5インチ (φ38mm×38mm)
分解能	約3.0% (¹³⁷ Csの662keVピークにて)
ケース材質	アルミ
コネクタ	高圧電源: SHV アノード出力: LEMO※ ダイノード出力: LEMO※ ※LEMO社製ERN.00.250を使用
定格電圧	最大-1000V
外径寸法	Φ45 × 195 (mm) コネクタ部除く
重量	536 g
環境条件	使用温度0から40℃、結露なきこと (ただし使用環境による)
付属品	LaBr ₃ (Ce)シンチレーション検出器 (φ1.5インチ) 試験検査成績書

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

TechnoAP

放射線・放射能測定装置 設計・開発・販売

株式会社テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com

🌐 <http://www.techno-ap.com>

更新日 2017/12/19